

イベント開催報告

■産業技術総合研究所：

女子大学院生・ポスドクのための産総研所内紹介と在職女性研究者との懇談会

【日時】2020年12月14日（月）13：00~17：00

【場所】オンライン開催

【主催】産業技術総合研究所 イノベーション人材部 ダイバーシティ推進室

産業技術総合研究所では、女子大学院生・ポスドクの皆さんに、研究職について具体的なイメージを持ってもらうため、上記のイベントを開催しました。こちらのイベントは、つくばセンターでは平成28年度から行っており、5年目の今年は初のオンライン開催（Zoom）となりました。当日は、全国16の大学から、27名（うち男子学生4名）の方にご参加いただきました。



前半の懇談会では、産総研デザインスクールに協力いただき、チームワークショップを行いました。参加者、産総研女性研究者13名、事務局7名が、初めに短い自己紹介をし、その後、全7研究領域毎にブレイクアウトルームに分かれ、研究職としてのキャリアパスについてグループ話し合いを行いました。グループごとに内容をまとめ、全体と共有することで、産総研研究者と参加者との交流のみならず、参加者同士での女性の学生・ポスドク同士で不安や悩みを共有する機会となったようでした。

後半のラボ見学ツアーでは、全7研究領域から研究者9名にご協力いただき、それぞれの領域の研究者の発表動画を配信し、参加者からリアルタイムで質問を受け付けました。「ラボツアーの研究紹介がとても面白く、次は実際にラボを見学したいと思いました。」といった感想もあり、今後は状況が許せば、オンサイトの見学ツアーとの組み合わせも検討したいと思います。閉会后、自由参加で、制度に関する質問コーナーを設け、各種制度（人事、イノベーションスクール、リサーチアシスタント制度・技術研修、ダイバーシティ推進策）について、各部署の担当者が説明を行い、半日のプログラムを終了しました。

参加者アンケートでは、「産総研で実際どういったことを行っているのかを、他分野にわたって知ることができよかった。」「産総研で研究されている方と実際にお話ができ、キャリアパスなどが以前より明確になりました。」等のコメントが寄せられました。一方で、長時間PCの画面を見続けることは思った以上に集中力が必要なため、短時間で効率よくプログラムを構成すること、視聴者を飽きさせないことなど、課題も見えてきました。今後も、より魅力的なイベントを開催できるよう、関係部署も含め、皆で改善していきたいと考えています。

【関連情報】 [こちらから](#)

イベント開催報告

■森林総合研究所： エンカレッジ推進セミナー（2件）

先のDSO懇話会でも紹介したとおり、森林総合研究所では年に3～4回エンカレッジ推進セミナーを開催しています。通常はDSO参加機関の皆様にもオープンなセミナーとして開催していますが、今年度については所内のみを対象とし、しかも少人数の会場（会議室@つくば）とウェブ会議システム（+録画視聴）との併用による開催となりました。今年の1月と3月に開催したセミナーの概要は以下のとおりです。

【日時】2021年1月21日（木）午後（2時間程度）

【題名】意外と知らない管理職のジョブディスクリプション～その職務とやりがいについて～

【講師】森林総合研究所（つくば）勤務の管理職3名

このセミナーでは、現在管理職の立場にある3名の研究職員から、日々の仕事内容や現在の職務に就いた経緯、管理職としての遣り甲斐や心掛けていることなどを話していただきました。これまでのセミナーには無かったテーマであり、オンラインならびに録画による配信も実施したことから、集計上これまでの倍以上の参加がありました。なお、詳細については森林総研ダイバーシティ推進室のウェブサイトからご覧ください。

【関連情報】[こちらから](#)

【日時】2021年3月8日（月）午後（1時間半程度）

【題名】電動車椅子サッカー選手たちの生き様に触れて感じたこと

【講師】中村和彦氏（映画監督）

今回初めて映画監督をされている方にセミナー講師をお願いしました。取り上げていただいたのは中村氏が監督をされた2018年公開のドキュメンタリー映画「蹴る」。障害を持ち電動車椅子サッカーで世界を目指す選手たち、その生き様を6年に亘って追い続けたドキュメントです。今回の講演では、この映画を製作するに至った経緯や撮影にまつわる様々なエピソードなどを話していただきました。また、会場参加者との質疑応答に加え、事前に募集した質問への回答を通じて、活発に講師との交流を深めることができました。なお、中村監督からほかの研究機関・大学等でも、この映画の内容について関心を持っていただければとのこと。DSO参加機関の皆様の中に興味をお持ちの方がおられましたら、森林総研ダイバーシティ推進室までご連絡ください（dso-secretary@ffpri.affrc.go.jp）。

森林総合研究所 第35回エンカレッジ推進セミナー

電動車椅子サッカー選手たちの 生き様に触れて感じたこと

講演会及び映画の事前視聴

誰にも止められない。



蹴る

電動車椅子サッカー選手たちの生き様に触れて感じたこと

講演会及び映画の事前視聴

誰にも負けない。



蹴る

電動車椅子サッカー選手たちの生き様に触れて感じたこと

講演会及び映画の事前視聴

講師	映画監督 中村和彦氏 <講師プロフィール> 1960年 福岡県生まれ。 2002年 劇場用映画監督としてデビュー。 サッカー-日本代表DVDの制作に携わる。 2007年 知的障害者サッカー-W杯を描いた『アタロ in ブルー』 2010年 ろう者サッカー-女子日本代表を描いた『アインシュタイン』 2018年 電動車椅子サッカーのドキュメンタリー映画『蹴る』 これまで障害者サッカーをテーマにした3本のドキュメンタリー映画の監督を務める。 詳細：ホームページ（ http://www.ffpri.affrc.go.jp/genec/ ） ※お知らせセンターにあるエンカレッジ推進室モニターのご案内	場所	研究所大会議室 (テレビ会議・録画あり)
日時		日時	2021.3.8月 15:30~16:40
講師		<受講者へ事前視聴のお願い> 映画「蹴る」を事前視聴してから 講演会にご参加ください。 配信アプリ: Vimeo 配信期間: 3月1日(月)~8日(月) 講演後も映画・講演を3月26日(金)まで視聴できます	
・e-ラーニング (Gleixa)でのアンケートの回答にご協力ください。			

ダイバーシティ推進室 総合発表 森林総合研究所 ダイバーシティ推進室 内線 8360
Diversity Promotion Office Email : genec@ffpri.affrc.go.jp

DSO事務局の活動報告

令和2年度 DSO第2回懇話会 (2021/2/16)

令和3年2月16日(火)、Web会議にて11機関31名のご参加により、令和2年度第2回懇話会を開催いたしました。テーマ①として「オンラインイベントや研修について」、テーマ②として「コロナ禍の影響で、今までの取り組みと違った活動について」の二つのテーマについて活発な情報・意見交換がなされました。

テーマ①については、介護に関するセミナーや中高大の女子学生に向けた懇談会・見学ツアー、女性研究者リーダーシッププログラム、ランチ交流会などのイベント開催、およびキャリア形成支援研修・メンター研修など実施している様々な事例が報告されました。オンラインイベントの周知方法や参加対象者の決め方、配信ツールなどについて実情に即した情報交換がなされました。



テーマ②については、在宅勤務の緊急実施や押印廃止に向けた取り組み、オンラインシステムを介した海外研究機関との共同研究の実施などについて複数機関から報告されました。子連れ出勤の専用スペースの設置や職員要望への対応策の検討などについて紹介がありました。

ダイバーシティ・サポート・オフィスのご案内

ダイバーシティ・サポート・オフィス(DSO)は、研究教育20機関をメンバーとして、平成19年より男女共同参画などダイバーシティに関わる活動を連携して推進しています。主な活動の一つとして、参加機関相互のイベント等の機会提供、情報交換を行なっています。当初は科学技術振興調整費の支援を受けてスタートしましたが、現在はイコールパートナーシップでメンバーが対等に運営する、より開かれたDSOとして活動しています。

*DSOメンバー：産業技術総合研究所、森林研究・整備機構、物質・材料研究機構、農業・食品産業技術総合研究機構、千葉大学、筑波大学、神戸大学、土木研究所、国立環境研究所、国際農林水産業研究センター、防災科学技術研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所、宮崎大学、上智学院、岡山大学、宇宙航空研究開発機構、大阪大学、量子科学技術研究開発機構、建築研究所(加入順)

ニュースレターへ記事をご投稿ください!

「DSO News Letter」は各DSO参加機関へ、それぞれで働く方へ、また広く外部に向けて情報発信するツールとして原則毎月最終週に発行しております。

掲載を希望する記事がありましたら、数行の記事でも結構ですのでぜひお寄せください。

ニュースレターには以下のような記事を掲載しています。

- ・今後開催されるシンポジウムやセミナー、講演会など、イベントのお知らせ
- ・最近行われたイベント報告、あるいは参加報告
- ・最近取組中のこと
- ・その他、お役立ちや関連情報

記事の宛先：DSO事務局(農研機構) f-support@ml.affrc.go.jp